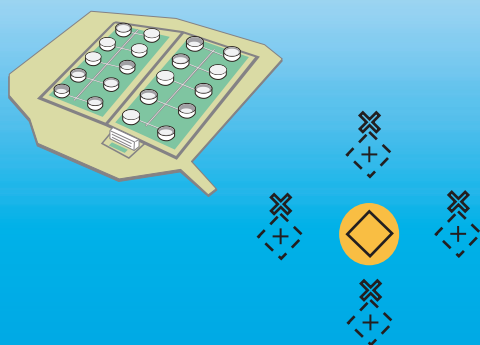


バーチャルAIS航路標識の 緊急表示制度

航路標識法が改正（令和3年7月施行）され、台風等の異常気象時における船舶の事故防止対策の一環として、バーチャルAIS航路標識※1を一時的に表示する制度が創設されました。

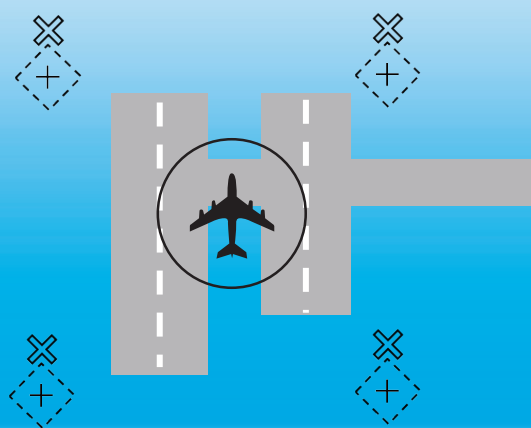
一時表示

**AIS信号所※2(許可標識)の
管理者が
バーチャルAIS航路標識を
一時的に表示**



代行表示

**海上保安庁が
代行して
バーチャルAIS航路標識を
一時的に表示**



※1 バーチャルAIS航路標識：航路標識が実在しない位置に、あたかも航路標識が存在するようなシンボルマークを船舶の航海用レーダー画面上に表示させるもの

※2 AIS信号所：AIS信号（船舶自動識別装置により送信される船舶の航行の安全に関する情報をいう。）の提供を行う航路標識



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

※バーチャルAIS航路標識を一時的に表示しようとするときは、計画段階から最寄りの管区海上保安本部等にご相談ください。

バーチャルAIS航路標識の緊急表示制度

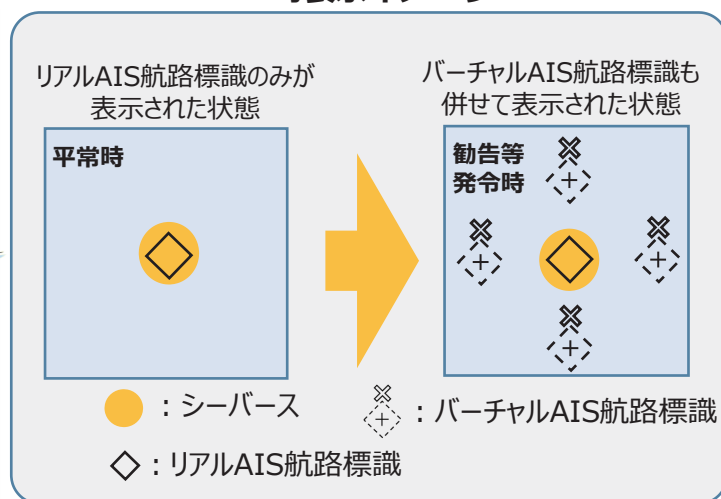
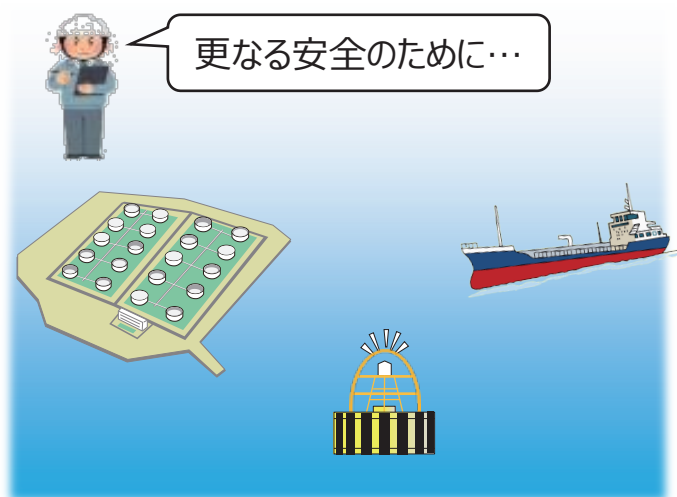
台風、津波その他の異常な気象又は海象により視界の悪化が見込まれる場合、AIS信号所から、海上空港、シーバース、石油備蓄基地などの重要施設等の周辺海域にバーチャルAIS航路標識を一時的に表示することにより、船舶の衝突事故の未然防止を図ることができます。



CASE 1 AIS信号所（許可標識）の管理者が行う一時表示

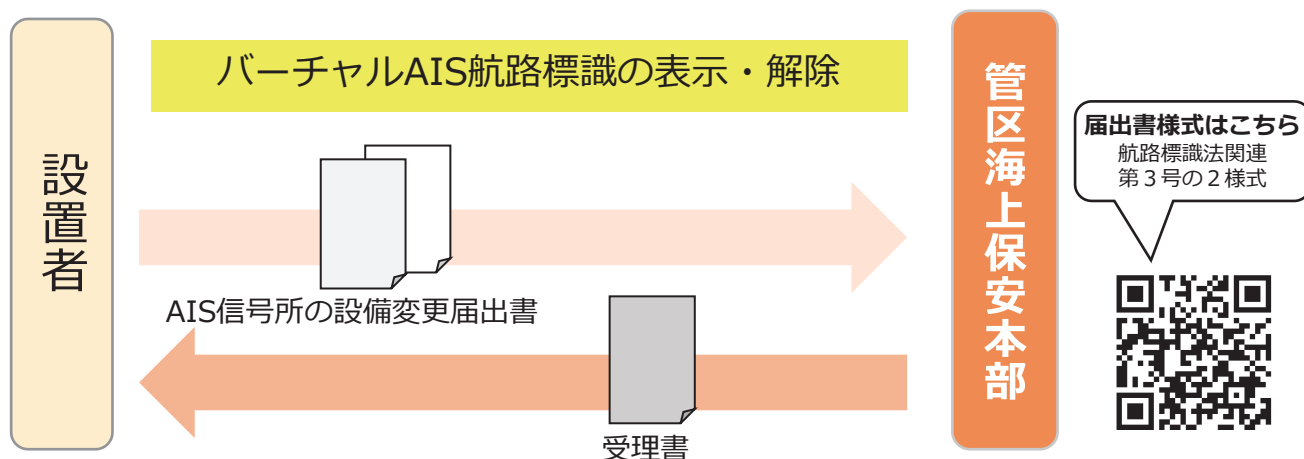
- AIS信号所（許可標識）の管理者が、自ら バーチャルAIS航路標識を一時的に表示 することができます。

一時表示イメージ



○ 手順方法

A I S 信号所の設備を変更し、バーチャルAIS航路標識を一時的に表示したとき、又はこれを変更前に復したときは、遅滞なく「**届出**」てください。

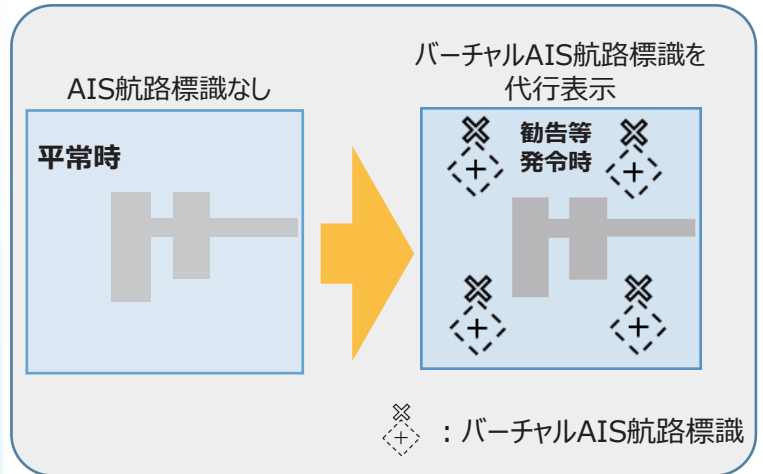


CASE 2 海上保安庁が代行して行う一時表示

- 施設管理者等から申出を受けて、海上保安庁が代行して、バーチャルAIS航路標識を一時的に表示します。
- 代行表示に係る「手数料」が必要です。

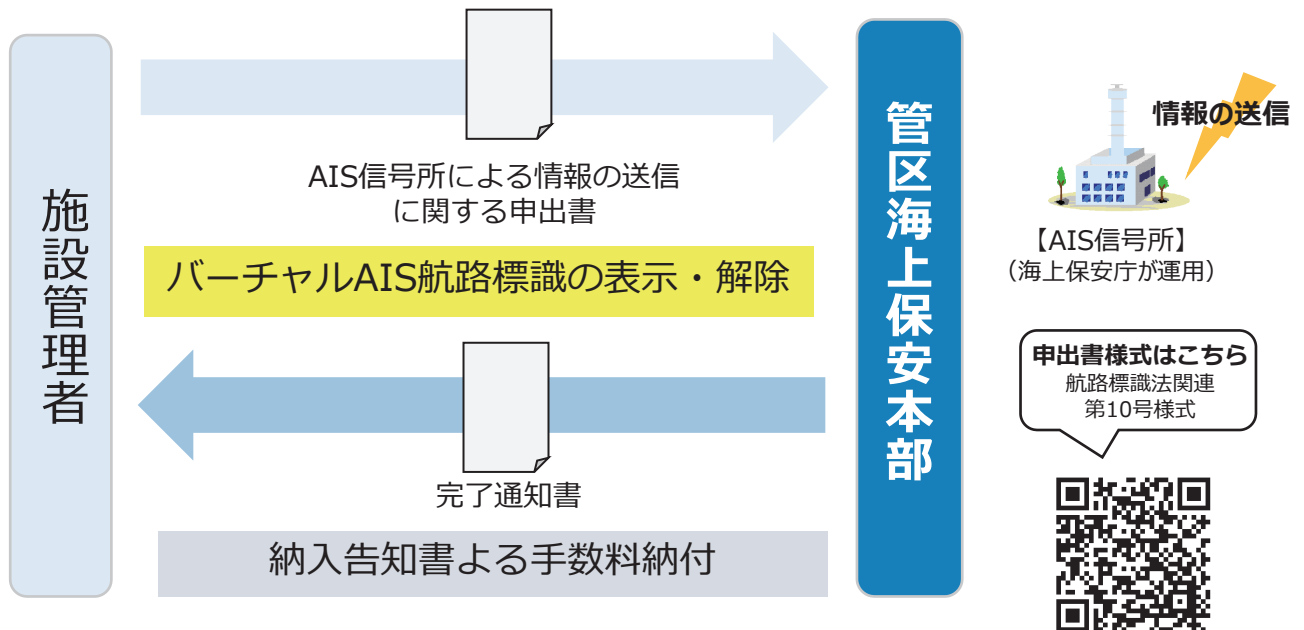


代行表示イメージ



○手続方法

表示しようとする海域を管轄する管区海上保安本部へ申し出てください。



○手数料の納付

AIS信号により情報を送信する地点の数に応じた手数料を納付してください。

【手数料（代行表示1回当たりの金額）】

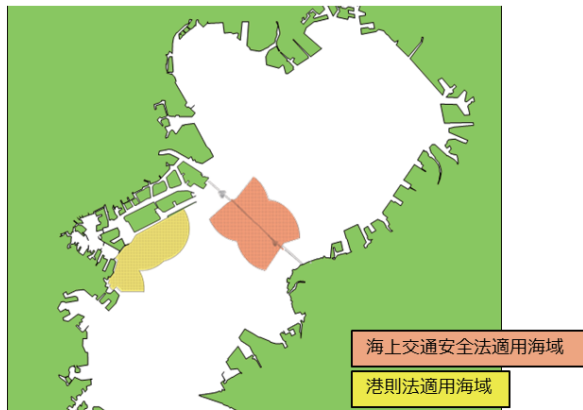
1 か所	2 か所	3 か所	4 か所
12,150円	14,850円	17,550円	20,250円

※ 1 か所：12,150円 2 か所以上：1 か所を増すごとに2,700円を加算した額となります。

バーチャルAIS航路標識を一時的に表示できる海域

異常気象等に伴う勧告等発令時

① 東京湾

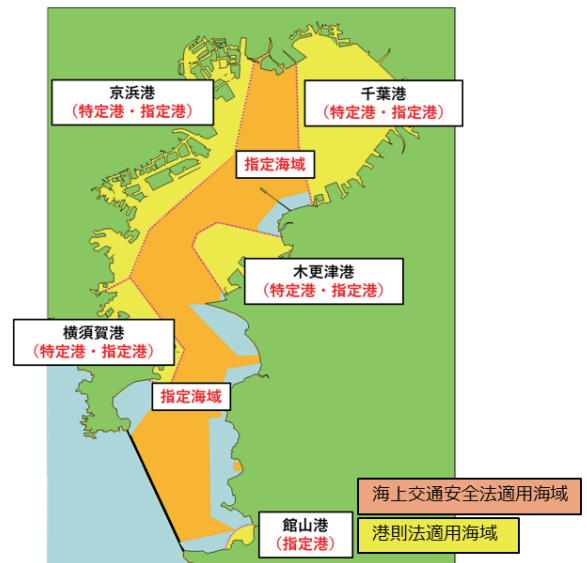


② 全国の特定港

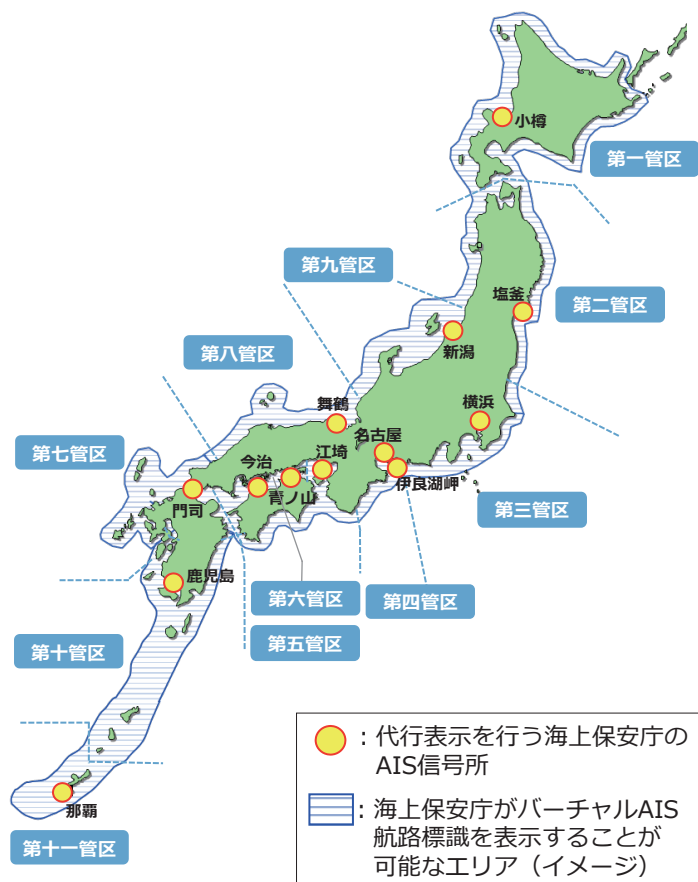
管区海上保安本部長が指定した区域

非常災害発生周知措置発令時

○東京湾



代行表示を行う海上保安庁のAIS信号所及び窓口



管区本部名	電話番号
第一管区海上保安本部	0134-27-0118
第二管区海上保安本部	022-363-0111
第三管区海上保安本部	045-211-1118
第四管区海上保安本部	052-661-1611
第五管区海上保安本部	078-391-6551
第六管区海上保安本部	082-251-5111
第七管区海上保安本部	093-321-2931
第八管区海上保安本部	0773-76-4100
第九管区海上保安本部	025-285-0118
第十管区海上保安本部	099-250-9800
第十一管区海上保安本部	098-867-0118

※本制度に関するご相談は、管区海上保安本部 交通部企画課（第十一管区海上保安本部は「交通企画課」）へお問合せください。